

情報社会論

必修

開講年次：2年次後期

科目区分：講義

単位：2単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：情報技術の進展は著しく、これまでの社会システムを大きく変えている。本講では、情報技術の進展が現代の情報社会にもたらす社会システムの役割や仕組みについて概説する。また、古代から今日までに現れた多様なメディアと文化の歴史を概観する。社会情報の主体的な活用についてソーシャルメディアの現状と課題とともに学ぶ。

■**到達目標**：①情報技術の進展およびメディアの遍歴と変わる社会について理解する。
②情報社会の課題を理解し、新しいメディアをどのように活用していくか、その方法について理解する。

■**担当教員**：

武田 巨明

■**授業計画・内容**：

- 第1回 情報社会とは
- 第2回 情報社会はつくられる
- 第3回 情報とコンピュータ
- 第4回 計算機の歴史
- 第5回 インターネット
- 第6回 サイバースペースと犯罪
- 第7回 インターネットとセキュリティ
- 第8回 情報社会と法律
- 第9回 電子商取引
- 第10回 文字・言葉・新聞・雑誌
- 第11回 写真とカメラの歴史
- 第12回 映像と映画の歴史
- 第13回 ラジオとテレビの歴史
- 第14回 ネットワークコミュニティの歴史
- 第15回 メディア空間に生きる

■**教科書**：特に指定しない。適宜、資料等を配布する。

■**参考文献**：

■**成績評価基準と方法**：講義内レポート+最終レポート40%、授業態度30%、出席30%。

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
定期試験					
小テスト・授業内レポート	○	○		最終レポート含む	40
授業態度	○	○		積極的な意見交換	30
発表					
課題・作品					
出席	○	○		2/3以上の出席	30
その他					

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：授業に出席するにあたり、必ずその日の新聞を読んでから出席すること。